

特定非営利活動法人サロン 2002

2023 年度 活動報告書



はじめに

新型コロナが5類に移行し、「当たり前だった日常」が戻ってきた2023年度でした。「かつての日常」を取り戻すだけでなく、コロナ禍で得た知見やスキルを用いた「新たな日常」を模索する段階です。継続するか断ち切るか、元に戻すか見直すか、どのように改善するか、そして新たに創出するものは…

これらをさぐりながら、2023年度の事業に取り組んでまいりました。

1997年度に始まる「月例サロン」（月例会）は、3月末で通算329回となりました。2022年度からは一般公開型の「公開サロン」とサロン2002ファミリー限定の「限定サロン」に整理しています。スポーツやアート、その原点にある“遊び”にまつわるトピックを取り上げ、対面とオンラインを併用しての開催です。遠方からの参加もできるし、対面での懇親会も再開しています。

月例サロンの拡大版と言える「公開シンポジウム」は、2023年度も2回開くことができました。いずれも日本サッカー史に関する話題です。8月の「成田十次郎先生を語ろう」は、「日本サッカーの父」デットマール・クラマー氏の招聘に多大なる貢献をされた筑波大学名誉教授の人生に迫るものでした。「日本サッカーのルーツを語ろう Part2」は、東京高等師範学校附属中学蹴球部の100周年を機に開かれたもので、東京高師から受け継いだサッカーの“種”と“魂”がどのように開花し、育っていったのかをひもとくものでした。いずれのシンポジウムも単なる昔話ではなく、いまにつながるものでした。「ちゃんと“遊ぶ”ための仕組み」として始まった部活動は、やりたい者が集まって主体的に行われてきたのが原点です。シンポジウムで紹介された部活動のすがたは、部活動改革真っ只中の、いまにつながる内容でした。これらは toto 助成を受けて作成された報告書『遊 ASOBI』に掲載されています。NPO サロン2002のホームページからもご覧いただくことができます。

NPO 法人サロン2002の中核事業ともいえる U-18 フットサルリーグチャンピオンズカップは、toto の助成を受けて毎年開かれる全国大会です。2023年度からは大会期間を2日から3日に伸ばし、全国から集まる16チームがより多くの試合と交流を楽しみました。「U-18年代のレベルアップ」に貢献し、各地の「リーグ環境の整備」も進められています。大会開催の二つのねらいは徐々に達成されつつあります。

あと2年で第10回を迎えます。より多くの方にこの大会を知っていただけるよう、10周年を機に何かできないか検討中です。これからも千曲市とともにこの大会を育て、全国各地で「ちゃんと遊べる」環境が整うことを願います。

このほかにも日本ピエール・ド・クーベルタン委員会（CJPC）主催の日本ピエール・ド・クーベルタンユースフォーラムや、日本部活動学会主催の研究集会など、さまざまな事業に関わりました。これからも、サロン2002と“志”を同じくする団体と積極的に連携を図ってまいりたいと存じます。

組織としてのサロン2002も、持続可能なNPOのすがたを探りながら、さまざまなことに取り組んでいます。そして、蓄積された成果をもっともっと発信し、仲間の輪を広げていきたいと願います。

2023年度の活動報告書をお届けします。そして私たちの“志”に賛同してもらえらるなら、仲間の輪に加わりませんか？ いつでもお待ちしております。

2023（令和5）年6月
特定非営利活動法人サロン2002
理事長 中塚義実

サロン 2002 行動規範

－「ちゃんと遊ぶ」ためのリスペクト宣言－

1997 年度にサロン 2002 が生まれて 25 年。2014 年度の法人化から 8 年が経過しました。私たちは「スポーツを通しての“ゆたかなくらしづくり”」を“志”に掲げていますが、スポーツ界も“ゆたかなくらし”のあり方も、とらえ方や取り巻く状況は大きく変化しています。とくにコロナ禍でその変化は加速しました。

その中で、改めて思います。“志”の実現に向けてもっとも大事なものは、「ちゃんと遊ぶ」ための仲間同士の心がまえだということ。

ここにサロン 2002 の行動規範を「ちゃんと遊ぶ」ためのリスペクト宣言として示します。

“志”に賛同する仲間とともに語り合い、行動する、“Give and Take”の第一歩として遵守してください。安心して参加し、自由に発言できるファミリーを築き、“志”の実現を目指します。

1. 多様性の重視と尊重－「安心して発言できる場をつくります」

私たちは、すべての人を個人として尊重し、多様性を重視します。性別、年齢、職業、国籍、人種、思想、信条、宗教、社会的地位または門地、障がいの有無等を理由とする差別や人権侵害を認めません。

そしてあらゆる場面において人権を尊重し、自らが差別や人権侵害に関与しないよう努め、持続可能な社会の発展に貢献します。

2. ハラスメントの禁止－「相手の立場に立って考え、行動します」

私たちは、あらゆる差別やハラスメント行為を許容せず、そのような行為に繋がる事象を防止するために不断に取り組んでいきます。

3. コンプライアンスの重視－「ルールとマナーを守ります」

私たちは、基本的人権を擁護し、ルールとマナーを守り、社会の一員としてコンプライアンスを遵守した事業活動を行います。

4. 表現の自由とプライバシーの保護－「リアルとオンラインをともに大切にします」

私たちは、文字や音声、通信やインターネット、ソーシャルメディア上でのコミュニケーションでの表現の自由とプライバシー保護についても認識し、その侵害がないように最大の注意を払います。

本ポリシーの制定と改訂

2022 年 12 月 22 日制定 NPO サロン 2002 理事会にて承認

1. 月例サロン

NPO 法人サロン 2002 の中核となる事業が「月例サロン（旧名称は月例会）」である。サロンファミリーのみ参加できる「限定サロン」は4月、6月、9月、12月、1月の計5回、それ以外は誰でも参加できる「公開サロン」であった。限定サロンは、導入初年度（2022年度）は3回であったが、今年度は5回に増えた。サロンファミリーの相互理解の場としての限定サロンは貴重だが、サロン 2002 の使命が外部への情報発信であることを考えると、公開サロンをもう増やしていく必要があるだろう。

期日・会場・参加者・テーマは表のとおりである。年間を通して参加者総数は211名。前年度の264名を下回ったのは、限定サロンが増えたこととオンラインからの移行期であったことが影響したと言える。

<2023年度月例サロン一覧>

通算回数	期日	会場	参加者				テーマ (報告・話題提供者)
			NPO会員	ファミリー	ファミリー外	参加者計	
第318回	4.20.	筑波大学附属高校/ オンライン(ZOOM)	7	13	—	13	(限)Afterコロナのリスタートーサロンファミリーの周辺で (中塚義美、本多克己、笹原勉、田中俊也、小松俊介、磯和明、柳りこほか)
第319回	5.20.	筑波大学附属高校/ オンライン(ZOOM)	5	6	2	8	ちゃんと遊ぶための“サンマ”を考える②ースポーツ施設の観点から(石原俊秀)
第320回	6.17.	都内法律事務所/ オンライン(ZOOM)	9	10	—	10	(限)総会後の意見交換会ーサロン2002の事業と組織を考える
第321回	7.27.	ギャラリー青羅/ オンライン(ZOOM)	6	8	6	14	アートを通して南極とつながる(小松俊介)
第322回	8.27.	桐蔭会館/ オンライン(ZOOM)	11	21	46	67	公開シンポジウム2023-1「成田十次郎先生を語ろう！ーD.クラマーを日本に紹介した教育者・研究者・実践者」(★柴田宗宏、★竹下誠一、★真田久、中塚義美)
第323回	9.10.	ブラセリエ	5	8	8	16	(限)祝 オープン！&RWC2023開幕「日本vsチリ」観戦 ーゆたかな時間を、すてきな空間で、サロン仲間とともに
第324回	10.19.	筑波大学附属高校/ オンライン(ZOOM)	7	12	1	13	ラグビーワールドカップ2023 フランスの旅(嶋崎雅規、徳田仁)
第325回	11.23.	桐蔭会館/ オンライン(ZOOM)	6	11	19	30	公開シンポジウム2023-2「日本サッカーのルーツを語ろう②ー東京高師附属中学蹴球部の100周年を機に」(★関佳史、★石坂友司、中塚義美)
第326回	12.9.	ブラセリエ	3	7	2	9	(限)2023忘年会兼お宝映像上映会(ラグビー) ー1983年10月22日 ウェールズvs日本 @カーディフ
第327回	1.30.	オンライン(ZOOM)	5	7	2	9	(限)第8回U-18フットサルリーグチャンピオンズカップの総括と慰労
第328回	2.27.	オンライン(ZOOM)	3	6	4	10	U-18フットサルリーグチャンピオンズカップをめぐって ー第8回大会の総括と今後の展望
第329回	3.29.	都内法律事務所/ オンライン(ZOOM)	7	11	1	12	スポーツ教育の現場での犯罪防止教育 ー犯罪の加害者にも被害者にもさせないために
			74	120	91	211	★は月例サロンの時点でサロン2002ファミリーでない方

↓
※サロンファミリーのうち
NPO会員数

↓
参加者総数

月例サロンの内容は報告書にまとめ、誰もが閲覧できる形でNPO サロン 2002 のホームページに掲載されている。ご参照いただきたい。

次ページより、各回の概要を記載する。

《2023年4月（通算318回） 限定サロン》

【日時】2023年4月20日（木）19:00～21:00 ※終了後は(オンライン)懇親会（～23:00過ぎ）

【会場】オンライン（Zoom）

【テーマ】After コロナのリスタートーサロンファミリーの周辺で

【演者と話題】中塚義実（筑波大学附属高校・保体科）…高校現場におけるコロナ禍の3年間

小松俊介（筑波大学附属高校・美術科）…南極派遣隊におけるコロナ対応

柳りこ（多摩大学4年）…コロナ禍の学生生活と就職活動

田中俊也（三日市整形外科）…医療現場の立場から

笹原勉（日揮グローバル株式会社）…海外勤務の立場から

本多克己（㈱シックス）…スポーツイベントの周辺で

磯和明（少年サッカークラブコーチ）…少年サッカークラブの周辺で

【参加者（サロンファミリー）13名】★はNPOサロン2002会員、◎はリアル参加

◎磯和明（少年サッカークラブコーチ）、◎奥山純一、★小池靖、小松俊介（筑波大学附属高

校）、★笹原勉（日揮）、田中俊也（三日市整形外科）、★茅野英一（NPOサロン2002 監事）、★

土谷享（KOSUGE1-16／NPOサロン2002 理事）、◎★中塚義実（筑波大学附属高校／NPOサロン

2002 理事長）、野村忠明（会社員／埼玉ソーシャルフットボール協会運営委員）、◎★本郷由希
（会社員／NPOサロン2002 理事）、★本多克己（㈱シックス／NPOサロン2002 理事）、柳りこ

（多摩大学経営情報学部4年）

【報告書作成】柳りこほか

【目次】

サロン通信 2023年4月号（2023.3.18.）

I. After コロナのリスタート①ー学校の周辺で

II. After コロナのリスタート②ー医療現場、海外勤務、地域スポーツの周辺で

おわりに：2023.4.21.ML 投稿

【キーワード】

コロナ禍、With コロナ、After コロナ、学校、南極派遣隊、就職活動、医療、海外勤務、スポーツイベント、少年サッカー、中塚義実、小松俊介、柳りこ、田中俊也、笹原勉、本多克己、磯和明

《2023年5月（通算319回） 公開サロン》

【日時】2023年5月20日（土）17:00～19:00 ※終了後は懇親会（～22:00すぎ）

【会場】筑波大学附属高校体育教官室（対面）およびZoom（オンライン）

【テーマ】<ちゃんと遊ぶための“サンマ”を考える②>

敗者が言い訳の出来る運動場ー運動場屋さんから見たスポーツの空間

【演者】石原俊秀（㈱パルカ）

【参加者（サロンファミリー）6名】★はNPO会員

・対面参加 … ★石原俊秀（㈱パルカ）、★中塚義実（筑波大学附属高校）

・オンライン参加 … 磯和明、★嶋崎雅規（国際武道大学）、★茅野英一、★本郷由希

【参加者（サロンファミリー外）2名】

・対面参加 … 小針昇平（筑波大学附属中学）、
卓小燕（人工芝メーカー）

【報告書作成】守屋俊秀

【キーワード】

遊び、サンマ、スポーツ空間、運動場、野球場、スポーツ施設、グラウンド、アリーナ、人工芝、ハイブリッドターフ、

【報告書目次】

はじめにーサロン通信 2023 年 5 月号 (2023.4.30.)

1. スポーツと運動場の歴史
2. 運動場の面白さ
 - ・メジャーリーグ球場の面白さ
 - ・距離の面白さ
 - ・高さの面白さ
3. ハイブリッドターフについて
 - ＜ディスカッション①＞
3. ハイブリッドターフについて
 - ＜ディスカッション②＞

【概要（理事長より）】 サロン通信 2023 年 5 月号 (2023.4.30.) より

「ちゃんと遊ぶための“サンマ”」シリーズ第 2 弾として、今回は「空間」（スポーツ施設）を取り上げます。（ちなみに第 1 弾は「行動規範」作成過程で取り上げた「仲間」です。あと一つは「時間」ですね）

演者の石原俊秀さんは、もとはといえば筑波大学附属高校のグラウンド改修でお世話になった業者さんです。「荒木田と石灰ダストの配合土」を入れていた本校グラウンドに、水はけのよい「グリーンダスト」を導入したのが 20 年ほど前でしょうか（筑波大学第一サッカー場も「グリーンダスト」でしたがいまは人工芝。今春張り替え工事が終わったところ）。株式会社パルカではグラウンドの土だけでなく、天然芝、人工芝、ハイブリッドターフ、あるいはコート面など多種多様なスポーツフィールドを手掛けておられます。<http://paruka.jp/about.html>

サロンファミリー歴も長く、スポーツ施設についての話題提供をいつかはお願いしようと思ってきましたが、今般ようやくその機会が参りました。海外の事情も含め、スポーツ施設の在り方について幅広く情報提供していただき、みなさんとともに遊び「空間」のあり方について議論するのを楽しみにしています。

演者の石原さんからは、次のトピックが挙げられています。

- 1) スポーツ及び運動場の歴史
 - 2) 日本におけるスポーツと運動場の歩み
 - 3) 運動場の造り方
 - 4) 運動場の管理運営
 - 5) 運動場の多様化
- ふるってご参加ください！

【実施報告】 サロンファミリー向け 2023.5.24.ML 投稿より

教育実習真っ只中。今年も振り回されています（笑）。実習 1 週目の土曜日に開かれた公開サロンは、対面とオンラインの併用型でした。対面参加者が少なかったのが 4 月同様、筑波大学附属高校体育教官室（相変わらず散らかっている！）から配信しました。

メチャクチャおもしろかったですね。議論も尽きません。参加者が少なかったのがもったいない…。続編をやりたいと考えています。話題提供してくださった石原さん、中国・広州から出張で来られた卓さんはじめ、ご参加くださった皆さん、ありがとうございました。

終了後はものすご〜く久しぶりに、カリンカー→ルンの流れを汲む、護国寺駅近くの中華屋へ出かけました。コロナ前と変わらぬ「品菜軒」です。コロナ中もたびたび昼食で訪れていました（5/20 の昼食も）が、夜の飲み会で行くのは 3 年ぶり。また利用したいですね。（以下略）

《2023年6月（通算320回） 限定サロン》

【日時】2023年6月17日（土）16:30～18:00（その後懇親会 21:00 ごろまで）

【会場】東京都千代田区平河町二丁目16番1号 平河町森タワー12階事務所
およびオンライン（Zoom）

【テーマ】NPOサロン2002総会後の意見交換会—2023年度（以降）の事業と組織を考える

【参加者（10名）】 ★はNPO会員

- ・対面 …★石原俊秀、磯和明、★春日大樹(早退)、★熊谷建志、★関秀忠、★中塚義実、★本郷由希
- ・オンライン …★笹原勉、★茅野英一、★本多克己

【懇親会参加者】 同会場で実施。最後は屋上へ！

★石原俊秀、磯和明、★関秀忠、★中塚義実

参考：2023（令和5）年度（通算第9回）定例総会

開催日時：2023（令和5）年6月17日（土）15時00分～16時22分

開催場所：東京都千代田区平河町二丁目16番1号 平河町森タワー12階事務所
およびオンライン（Zoom）

出席状況：社員総数27名 有効出席数23名（うち11名が委任状による出席）

議決権総数：27個

有効議決権数：23個（委任状による表決委任11個）

決議事項

第1号議案 令和4（2022）年度 事業報告

第2号議案 令和4（2022）年度 決算 および 会計監査報告

第3号議案 令和5（2023）年度 事業計画

第4号議案 令和5（2023）年度 予算

いずれも承認された。

【報告書目次】

I. 理事長からの現状報告と問題提起（中塚義実）

II. ディスカッション

1. 事業について … 公開シンポジウム/U-18FLCC
2. 組織について … 潜在的ファミリーへのアプローチ/事務局業務/次世代支援

《2023年7月（通算321回） 公開サロン》

【日時】2023年7月27日（木）19:00～21:10 ※終了後は懇親会（～23:00 ごろ）

【会場】ギャラリー青羅 <http://www.hi-ginza.com/seira/> 東京都中央区銀座3-10-19 美術家会館1階
およびオンライン（Zoom）

【テーマ】アートを通して南極とつながる

【演者】小松俊介（筑波大学附属高校美術科教諭/第64次南極地域観測隊）

【参加者（サロンファミリー）8名】 ★はNPO会員

- ・対面 … ★石原俊秀（パルカ）、小松俊介（筑波大学附属高校美術科教諭/第64次南極地域観測隊）、★嶋崎雅規（国際武道大学）、★中塚義実（筑波大附高保体科教諭）、皆川宥子（会社員）

- ・オンライン … ★熊谷建志（会社員）、★土谷享（KOSUGE1-16）、★本郷由希（会社員）

【参加者（サロンファミリー外）6名】

・対面 … 大前葵依（筑波大附高 130 回 3 組）、慶野英里名（筑波大附高 115 回 6 組／パラレルキャリア研究所代表／東京大学未来ビジョン研究センター客員研究員）、小林加奈（多摩美術大学工芸専攻修士 2 年／筑波大附高工芸科非常勤講師）、塩谷良太（多摩美術大学工芸学科陶専攻）、宮本麻緒（筑波大附高 115 回 5 組）

・オンライン … 倉持宗起（茗溪学園中学校高等学校）

【報告書作成】柳りこ（多摩大学 4 年）

【報告書目次】

はじめにーサロン通信 2023 年 7 月号（2023.6.22.）より

オープニング（中塚義実）

I. 南極授業概要（小松俊介）

1. はじめに 2. 南極への教員派遣プログラム 3. 南極授業の構成

ディスカッション①

II. 南極での生活（小松俊介）

1. 昭和基地への道のり

2. 南極でのさまざまな活動

3. 昭和基地での生活

ディスカッション②

【キーワード】

南極、南極授業、アート、美術、ギャラリー青羅
第 64 次南極地域観測隊、しらせ、小松俊介、
筑波大学附属高校

【概要（演者より）】 サロン通信 2023 年 7 月号（2023.6.22.）より

私は、2022 年度教員南極派遣プログラムに採択され、第 64 次南極地域観測隊（夏隊）に同行者として参加しました。最大のミッションは、昭和基地からオンラインで勤務校（筑波大学附属高校）へ向けて南極授業を実施することです。その詳細は、国立極地研究所の公式ホームページに公開されていますので、ご覧ください。

教員南極派遣プログラム_授業実施報告（国立極地研究所_紹介ページ）

<https://www.nipr.ac.jp/antarctic/outreach/teacher64/>

さて、この度、2023 年 7 月 23 日（日）～7 月 29 日（土）の会期で、銀座にあるギャラリー青羅において、教員派遣の実施報告を兼ねて、南極授業（美術）で制作した作品を一堂に展覧することになりました。今回は、展覧会場を舞台に対面とオンラインの併用の形式で、私自身が体験してきた「南極」についてご報告いたします。前半は、「アートを通して南極とつながる」、後半は「南極での生活」をテーマにお話ししたいと思います。

南極に興味がある人、南極経験者、南極って本当にあるの？と思っている人など、さまざまな人に参加いただくとありがたいです。質問にもいろいろお答えしたいと思います。

【補足：展覧会情報】

展覧会名：「アートを通して南極とつながる 昭和基地×筑波大学附属高校」

目的：南極授業で制作した作品を対外的に発表し、一般の方々へ広く鑑賞いただく機会を設ける。一般の方に、本校の教育及び南極地域観測隊・教員派遣プログラムの取り組みを知っていただくとともに、南極地域観測隊と本校生徒の関わりの中で生まれた作品群を鑑賞いただき、ご意見ご感想などのフィードバックを得る場としたい。

会期：2023 年 7 月 23 日（日）～7 月 29 日（土） 11：00～19：00 *最終日は 16：00 まで

場所：ギャラリー青羅 東京都中央区銀座 3-10-19 美術家会館 1 階 入場：無料

内容：南極授業で制作した次の作品を展示する。

・青焼写真 ・絵本作品 ・グラフィックレコーディング作品

《2023年8月（通算322回） 公開シンポジウム》

8月27日（日）に、筑波大学附属高校敷地内の桐陰会館にて公開シンポジウム2023-①を実施。
テーマは「成田十次郎先生を語ろう！ーD.クラマーを日本に紹介した教育者・研究者・実践者」

《2023年9月（通算323回） 限定サロン》

【日時】2023年9月10日（日）19:50ごろ～22:50ごろ

【会場】フットボール × ザンギ・バル「ブラセリエ BRAS SERIE」

〒150-0046 東京都渋谷区松濤 1-28-7 シャトレー松濤 B1

【テーマ】祝 オープン & RWC2023 開幕

ーブラセリエ BRAS SERIE で日本 vs チリ観戦

【参加者（サロン2002ファミリー）8名】★はNPO会員

磯和明（少年サッカークラブコーチ）、小針昇平（筑波大学附属中学保体科）、小松章一（スポーツボランティア）、★関秀忠（弁護士）、★茅野英一（かながわクラブ）、★中塚義実（筑波大附属高校保体科）、★守屋俊秀、★守屋佐栄（サッカー観戦ツワモノ）

【参加者（サロン2002ファミリー外）8名】

いずれも㈱セリエのツアー参加者たち

<報告書目次>

- I. 趣旨と概要
- II. 当日の様子
- III. 参加者からのコメント（投稿順）

【キーワード】

ラグビーワールドカップ、RWC2023、フランス、
スポーツ観戦、スポーツバー、パブリックビューイング、
ブラセリエ、ザンギ

【概要（理事長より）】

㈱セリエでスポーツ観戦ツアーを手掛ける徳田仁さん(サロン2002ファミリー/2020～21年度理事)は、スポーツ観戦しながら楽しめる居酒屋（バル）を持つことが長年の“夢”でした。そしてついにこの夏、フットボール × ザンギ・バル「ブラセリエ BRAS SERIE」が渋谷にオープンします！

このタイミングで世界3大メガイベントの一つ、ラグビーワールドカップがフランスではじまります。開幕戦のフランス vs ニュージーランドは9月8日（金）21時15分（現地時刻）キックオフ、日本だと9日（土）深夜4時15分ですね。

日本の初戦の相手はチリ。この試合は9月10日（日）、日本で飲み始めるにはちょうど良い20時キックオフです（現地は13時。暑そう…）。せっかくの機会なのでこの試合を、開店したばかりの徳田さんのバルで飲み食いしながら、サロンの仲間と盛り上がるというのが9月の月例サロンです。15～20名を想定しています。

ということでサロンファミリー限定の「限定サロン」として参加者を募集したところ、並行して団体予約していた㈱セリエの観戦ツアーグループと重複する方がおられます。そこでサロン2002とセリエで合流することになりました。「開かれた限定サロン」で盛り上がりましょう！

《2023年10月（通算324回） 公開サロン》

【日時】2023年10月19日（木）19:00～21:00

（終了後は近くの中華料理屋「芥味齋」で懇親会（～23:00過ぎ）

【会場】筑波大学附属高校3F会議室およびオンライン（Zoom）

【テーマ】ラグビーワールドカップ2023 フランスの旅

【演者】嶋崎雅規（国際武道大学）、徳田仁（㈱セリエ）

【参加者（サロンファミリー）12名】★はNPO会員

・対面 … 小針昇平（筑波大学附属中学校保体科）、★嶋崎雅規（国際武道大学）、
徳田仁（㈱セリエ）、名方幸彦（文京ラグビースクール）、

★中塚義実（筑波大学附属高校保体科/NPOサロン2002理事長）

・オンライン … ★安藤裕一（GMSSヒューマンラボ）、宇留間範昭（会社員）、

★熊谷建志（会社員/NPOサロン2002理事）、★小池靖（在さいたま市サッカースポーツ少年団
指導者/NPOサロン2002監事）、小松章一（スポーツボランティア）、★関秀忠（弁護士/NPOサロ
ン2002理事）、★茅野英一（かながわクラブ/NPOサロン2002監事）

【参加者（サロンファミリー外）1名】

・対面 … 松本英樹（筑波大学附属高校保体科）

【報告書作成者】嶋崎雅規、徳田仁

【目次】

1. フランスに行ってきました！（嶋崎雅規）
 - (1) ラグビーワールドカップ2023フランス大会概要
 - (2) 今回の渡仏スケジュール
 - (3) 開幕戦&チリ戦レポート
2. フランス+ドイツ&ベルギーの旅（徳田仁）
 - (1) フランスの気温
 - (2) ラグビーワールドカップ vs FIFA ワールドカップ
 - (3) フランス2023ではTGVの増便なし
 - (4) HEINEKENからASAHIへ
 - (5) ESSAI（エッセー）？
 - (6) サッカーとラグビーを同時に見る
3. プールステージ・準々決勝の結果&優勝予想（嶋崎雅規）
 - (1) プールステージを振り返って
 - (2) 準々決勝の結果から
 - (3) 決勝予想
4. ワールドカップ以降の日本ラグビー（嶋崎雅規）

【キーワード】

ラグビーワールドカップ、RWC2023、フ
ランス、観戦ツアー、㈱セリエ、
FIFA ワールドカップ、リーグワン、
嶋崎雅規、徳田仁

《2023年11月（通算325回） 公開シンポジウム》

11月23日（木祝）に、筑波大学附属高校敷地内の桐陰会館にて公開シンポジウム2023-②を実施。
テーマは「日本サッカーのルーツを語ろう！Part2ー東京高等師範学校附属中学蹴球部の100周年を
機に」

《2023年12月（通算326回） 限定サロン》

【日時】2023年12月9日（土）18:00～21:00 ごろ中締め（その場で2次会。～22:15 ごろ）

【会場】フットボール × ザンギ・バル「ブラセリエ BRAS SERIE」

【テーマ】2023 忘年会兼お宝映像上映会（ラグビー）

—1983年10月22日 ウェールズ vs 日本 @カーディフ

【参加者（サロン2002ファミリー）7名】★はNPO会員

奥山純一（会社経営）、小松章一（行政書士／スポーツボランティア）、★嶋崎雅規（国際武道大学）、田中俊也（三日市整形外科）、★茅野英一（かながわクラブ／NPO サロン2002 監事）、★中塚義実（筑波大学附属高校／NPO サロン2002 理事長）、野村忠明（埼玉ソーシャルフットボール）

【参加者（サロン2002ファミリー外）2名】

松本英樹（筑波大学附属高校）、松本みどり

【報告書目次】

- I. 趣旨と概要（サロン通信より）
- II. 当日の様子
- III. 参加者からのコメント（投稿順）

【キーワード】

ラグビー、ラグビーユニオン、1983年、日本対ウェールズ、
ルールの変遷、アマチュアリズム、プロ化、
スポーツ観戦、スポーツバー、ブラセリエ、ザンギ

【概要（理事長より）】サロン通信2023年12月号（2023年11月9日ML）

いつまでも暑かった2023年は、秋の気配をほとんど感じないまま冬支度の季節になってきました。冬と言えば「忘年会」。サロン2002の場合はこれに「お宝映像上映会」が加わります。

期日と会場はすでにご案内のとおりです。12月9日（土）18時から、渋谷のフットボール × ザンギ・バル「ブラセリエ BRAS SERIE」で行います。参加希望者はSlack、ML、または中塚・事務局への直接メールでお申し込みください。15名で席を確保していますが、当日は満席が予想されます。早めにご連絡ください。

この日は国立競技場で天皇杯（サッカー）決勝「川崎フロンターレ vs 柏レイソル」が、味の素スタジアムではリーグワン（ラグビー）開幕戦「東芝ブレイブルーパス東京 vs 静岡ブルーレヴズ」があります。現地で盛り上がった勢いそのままに、ブラセリエへなだれ込むのがいいですね。

今回はサロンファミリー限定の「限定サロン」で、オンライン参加はなしです。

11月23日（木祝）の公開シンポジウムの参加申込みをお願いします。

《2024年1月（通算327回） 限定サロン》

【日時】2024年1月30日（火）19:30～21:00 ※終了後はオンライン懇親会（23:00まで）

【会場】オンライン（Zoom）

【テーマ】第8回U-18フットサルリーグチャンピオンズカップの総括と慰労

【参加者（サロンファミリー 7名）】 ★はNPO会員

磯和明、★小池靖、橘和徳、★茅野英一、★土谷享、★中塚義実、★本多克己

【参加者（関係者 2名）】

菅原基信（長野県フットサル連盟）、ガスパール・クエンツ（長野県在住の映画監督）

【懇親会からの参加者】

井上俊彦

【報告書作成】土谷享、中塚義実ほか

【報告書目次】

開催概要：1月11日配信メールより

第1ピリオド：大会全体の総括

1. スライドで大会全体の振り返り
2. 情報交換
 - 1) 長野FF（主管連盟）とサロン2002運営スタッフの視点
 - 2) 帯同審判について
 - 3) 動画配信について
 - 4) 信州千曲観光局より

第2ピリオド：大会の記録映像・記録映画について

1. 理事長から「大会の記録映像・記録映画」について
2. ディスカッション

【概要（理事長より）】（1月11日にサロンファミリーに配信したメール）

第3回対以降、長野県千曲市の「ことぶきアリーナ千曲」で開催されるこの大会は、NPOサロン2002がtoto助成を受けて主催するビッグイベントです。今回から3日間開催となり、4年ぶりに制限なしで観客を受け入れ、全国から16チームの選手とスタッフ、応援の方々が3日間（最長5日間）を千曲市で過ごしました。

二つのイベントを新たに企画しました。初日の「開会セレモニー（市長挨拶と出場チーム自己紹介）」と2日目の「千曲市の文化紹介（冠着太鼓）」です。イベント①②で大会全体が引き締まり、会場全体が盛り上がりました。コロナ禍以降に導入した動画配信は、初めて専門業者「グリーンカード」と連携を図り、心のこもった映像を提供することができました。信濃毎日新聞やちくま未来新聞、ケーブルネット千曲など、ローカルメディアで取り上げてもらえたのも大きな成果です。SNSでの情報発信も効果的でした。競技会そのものは長野県フットサル連盟が主管で滞りなく進められました。関わってくださった方々には感謝しかありません。U-18年代のトップレベルの競技会は、地域社会から世界につながる機会です。

記憶が鮮明なうちに大会を振り返り、慰労し、次につなげる機会を持ちたいと思います。

今回は90分限定で、そのまま「オンライン飲み会」を楽しみます。久しぶりですね。

90分の構成はおおむね次のとおりです。

1) 第1ピリオド（前半45分間）＝大会全体の総括

3日間となった大会運営、競技面、イベント①②と千曲市の関わり、動画配信について

2) 第2ピリオド（後半45分間）＝大会の記録映像・記録映画について

競技会をやってチャンピオンを決めておしまいではなく、何らかのメッセージを残したい。

文字で伝えるだけでなく、映像で残し、より多くの人に伝えたい。

では何を、どのような観点で、どのように伝えるのか…

第10回大会で「10年の記録」をまとめる予定ですが、2025年1月の次回大会でショートムービーを撮ることも検討中。今大会でも、イベント①②のショートムービーはあります。これをどう生かしていくか…。こんなことを自由に語り合い、21時からオンライン懇親会（情報交換会）になだれ込みたいですね。

《2024年2月（通算328回） 公開サロン》

【日時】2024年2月27日（火）19:30～21:30 ⇒ 終了後はオンライン懇親会

【会場】オンライン（Zoom）

【テーマ】U-18 フットサルリーグチャンピオンズカップをめぐってー第8回大会の総括と今後の展望

【参加者（サロンファミリー 6名）】 ★はNPO会員

安藤裕一（GMSS ヒューマンラボ）、磯和明（少年サッカークラブ）、橘和徳（富山中部高校）、
★茅野英一（かながわクラブ）、★中塚義実（筑波大学附属高校）、★本多克己（柊シックス）

【参加者（関係者 4名）】

難波和樹（神戸ハーバーフットサルクラブ）、山野達也（ペスカドーラ町田）、村上明（熊本県矢部高校）、大友洋介（武相高校／神奈川県フットサル連盟理事長）

【報告書作成】中塚義実

【概要（理事長より）】

NPO サロン2002が toto 助成を受けて主催する「U-18 フットサルリーグチャンピオンズカップ」が、1月6～8日に長野県千曲市で、4年ぶりに制限なしで観客を受け入れ開催されました。北海道から鹿児島まで、全国のU-18 フットサルリーグ代表が集まり、フウガドールすみだファルコンズが3連覇を達成しました。

この大会を経て、大学やFリーグ、海外のクラブや日本代表で活躍する選手が数多くいます。世界につながる大会です。

そして同時に、開催地を活性化させるイベントとしても定着してきました。3日間となった今大会は、上山田温泉の「冠着太鼓」紹介の場を設けるなど、これまで以上に千曲市との連携を図りました。

次のテーマで情報と意見を交換したいと考えます。

【目次】

I. 第8回大会の総括

3日間となった大会運営／競技面／付帯イベントと千曲市の関わり／動画配信について

II. U-18 フットサルの現状と今後

各地域の状況／全国的な動向

III. 第10回大会へ向けてー千曲市とともに

《2024年3月（通算329回） 公開サロン》

【日時】2024年3月29日（金）19:00～21:00 ※終了後は近くの中華屋で懇親会（～22:30）

【会場】平河町森タワー12階事務所（弁護士法人ほくと総合法律事務所 東京オフィス）&オンライン

【テーマ】スポーツ教育の現場での犯罪防止教育ー犯罪の加害者にも被害者にもさせないために

【演者】関秀忠（弁護士／NPO 法人サロン2002 理事）

【参加者】★はNPO会員、☆はサロンファミリー外

・対面 …奥山純一、★関秀忠、★茅野英一、★中塚義実、守屋佐栄、★守屋俊秀
☆月岡洋光（株式会社剣道日本）

・オンライン…★熊谷建志、★小池靖、小松俊介、★本郷由希、吉原尊男

【報告書作成】関秀忠

【概要】サロン 2002 ファミリー（含 NPO 会員）向け ML 投稿（2024.4.6 付 理事長発信）

2023 年度ラストの月例サロンは「公開サロン」でしたが、参加者はいずれも当時のサロンファミリーで、対面とオンラインで開かれました。通算 329 回で開催日は 3 月 29 日。偶然ですがおもしろいですね。

永田町の法律事務所で、ふかふかソファに腰かけての「犯罪防止教育」の話題は新鮮で、刺激に満ちた内容でした。筑波大学附属高校蹴球部 OB でもある関さんからは、以前からこの話の概要は耳にしていた、講習会のなかみも含めてフルでお聞きしたのは初めてです。「スポーツを通しての“ゆたかなくらしづくり”」のためにも、「犯罪の加害者にも被害者にもさせないため」の教育は、学校はもちろん、地域のクラブでも必要な取り組みだと思いました。なかみについては関さんが報告書にまとめられるので楽しみに。

サロンファミリーにはさまざまな背景を持った方が全国各地、さらに世界中におられます。“志”は同じです。それぞれが本業や副業で取り組むトピックを披露しあうのはよいことだなど、改めて感じました（もともと月例サロンはそういう場です）。

サロンファミリーが互いを知る上でも、月例サロンでの話題提供の申し出をお待ちしています。

2. 公開シンポジウム

公開サロンの拡大版として公開シンポジウムを年 2 回、いずれも東京都文京区の筑波大学附属高校「桐陰会館」実施した。報告書作成・送付も含め、toto の助成を受けた。分施した会場での対面参加と、オンラインでの参加のハイブリッド方式を採用した。

いずれのシンポジウムについても、公開シンポジウム報告書『游 ASOBI』に詳細な報告が掲載されている。NPO サロン 2002 のホームページからも閲覧することができる。

《公開シンポジウム 2023-1 報告（月例サロン通算 322 回）》

成田十次郎先生を語ろう！

D. クラマーを日本に紹介した教育者・研究者・実践者

主 催：特定非営利活動法人サロン 2002

後 援：筑波大学蹴球部、筑波大学蹴球部同窓会茗友サッカークラブ、（一社）高知県サッカー協会

協 力：日本サッカー史研究会、日本ヤタガラス協会

日 時：2023（令和 5）年 8 月 27 日（日） 14：30～17：00（14：00 受付開始）

注）17：00～19：00 同会場で懇親会

会 場：筑波大学附属高等学校「桐陰会館」 〒112-0012 東京都文京区大塚 1-9-1

注）オンラインでも参加できます（参加申込された方に Zoom の URL をお送りします）

登壇者：柴田 宗宏（一社）日本ウォーキングフットボール連盟副会長／読売サッカークラブ初代監督代行

真田 久 筑波大学特命教授・名誉教授／NPO 日本オリンピックアカデミー会長

竹下 誠一（一社）高知県サッカー協会副会長／元高知放送報道制作局長

中塚 義実（※コーディネーター兼） NPO サロン 2002 理事長／筑波大学附属高校教諭

参加費：1,000 円（サロン 2002 ファミリーは無料です）

参考資料：2008 年 3 月例会報告「成田十次郎先生にきくー高知・日本・ドイツのサッカーとトリムカップ」

https://www.salon2002.net/src/pdf/monthly_report/2008/2008-3.pdf

＜公開シンポジウム 2023-1 参加者【最終版】 計 67 名（敬称略）＞

■対面参加（計 42 名） ※懇親会参加は 29 名（うち学生 7 名）

※サロン 2002 ファミリー（11 名）… 池田駿介（山梨大 4 年）、石原俊秀（榊パルカ）、大河原誠二（筑波大附高 OB）、熊谷建志（少年サッカー指導者）、小松俊介（筑波大附高美術科）、嶋崎雅規（国際武道大学）、清水諭（筑波大学体育系）、染野忍（筑波大学蹴球部 OB）、茅野英一（かながわクラブ）、中塚義実（筑波大学附属高校）、吉原尊男

※サロン 2002 ファミリー外（31 名）

- ・登壇者… 真田久、柴田宗宏、竹下誠一
- ・筑波大学蹴球部…小井土正亮(監督)、阿部悠真・家田航輔・岡田俊祐・林田息吹・廣畑晴揮（4 年）
- ・筑波大学蹴球部同窓会茗友サッカークラブ… 上野二三一、大串哲朗、西塚祐一、堀謙二、松本光弘、山本英作（高知 FA）、吉田優輝（大学院）

注）染野、中塚はサロンファミリーで、小井土は筑波大学蹴球部でカウント

- ・日本ヤタガラス協会… 中村統太郎
- ・日本オリンピック・アカデミー… 今井明良
- ・日本サッカー史研究会… 国島栄市、中村年秀、山内博之
- ・自由学園サッカー部 OB／南沢蹴球団… 菊池秀平、牧野慎也
- ・小石川高校サッカー部 OB… 越部良一、堀野貞昭、和田昌昭
- ・湘南高校サッカー部 OB… 関佳史
- ・筑波大学附属高校蹴球部 OB… 菅原博、留岡伸一 注）大河原はサロンファミリーでカウント
- ・成田家… 成田瑛智子、成田慈子

■オンライン参加（計 25 名）

※サロン 2002 ファミリー（10 名）… 笹原勉（台湾）、張寿山（英国）、本多克己・賀川浩（神戸）、小池靖（長野）、土谷享（高知）、宇留間範昭・桑村裕次・鈴木崇正・本郷由希（東京）

※サロン 2002 ファミリー外（15 名）

- ・筑波大学蹴球部同窓会茗友サッカークラブ …石渡晋、藤原明夫、松本一雄（高知 FA）、本木幹雄、浜中邦興
- ・日本ヤタガラス協会… 生熊みどり、在仲靖二
- ・サッカージャーナリスト… 貞永晃二、
- ・自由学園サッカー部 OB／南沢蹴球団… 脇田宗治
- ・研究関係… 杉本厚夫（子ども未来・スポーツ社会文化研究所代表）、花内誠（九州産業大学）、實學淳郎（大阪成蹊大学）、師岡文男（上智大学名誉教授）
- ・その他… 翠川洋介
- ・成田家… 成田愛

日本サッカーのルーツを語ろう！ part2

東京高等師範学校附属中学蹴球部の 100 周年を機に

主催：特定非営利活動法人サロン 2002

後援：日本部活動学会、桐窓サッカー倶楽部、筑波大学蹴球部同窓会茗友サッカークラブ

協力：日本サッカー史研究会、日本ヤタガラス協会

日時：2023（令和 5）年 11 月 23 日（木祝） 14：30～17：00（14：00 受付開始）

注）17：00～19：00 同会場で懇親会

会場：筑波大学附属高等学校「桐陰会館」 〒112-0012 東京都文京区大塚 1-9-1

注）オンラインでも参加できます（参加申込された方に Zoom の URL をお送りします）

登壇者：関 佳史（一社）神奈川県サッカー協会会長／湘南高校 OB

石坂 友司 奈良女子大学研究院生活環境科学系教授（スポーツ社会学）

中塚 義実（※コーディネーター兼） NPO サロン 2002 理事長／筑波大学附属高校教諭

参加費：1,000 円（サロン 2002 ファミリーは無料です）

参考資料：NPO 法人サロン 2002 公開シンポジウム 2016

「日本サッカーのルーツを語ろう！ -東京高等師範学校の足跡を中心に」

https://www.salon2002.net/src/pdf/symposium/2016_sympto.pdf

<公開シンポジウム 2023-2 参加者【最終版】 計 30 名（敬称略）>

■対面参加（計 26 名） ※懇親会参加は 21 名

※サロン 2002 ファミリー（8 名）…赤阪修（阪南大学）、石原俊秀（スポーツ施設業者）、大河原誠二（筑附高 106 回卒）、熊谷建志（少年サッカー指導者）、関秀忠（筑附高 104 回卒／NPO サロン 2002 理事）、中塚義実（筑附高教諭／NPO サロン 2002 理事長）、皆川宥子（筑附高 122 回卒）、吉原尊男

※サロン 2002 ファミリー外（18 名）

- ・登壇者（2 名）…関佳史（湘南高校 OB／神奈川県サッカー協会会長）、石坂友司（奈良女子大学）
- ・筑波大学蹴球部同窓会茗友 SC（3 名）…菅原恭一（秦野総合高校）、藤塚久雄（湘南高校 OB）、細川千太郎（筑附高 127 回卒）
- ・桐窓サッカー倶楽部：附属中高蹴球部同窓会（3 名）…菅原博（会長・東教大附高 78 回卒）、留岡伸一（東教大附高 80 回卒）、木田圭亮（筑附高 103 回卒）
- ・日本サッカー史研究会（3 名）…国吉好弘（フリーランス）、佐藤真成、山内博之
- ・日本オリンピックアカデミー（1 名）…真田久（筑波大学特命教授）
- ・紫礫会：五中・小石川サッカー部 OB・OG 会（4 名）…大多和求、越部良一、平沢勝美、山田和範
- ・その他（2 名）… 関口雄飛（日本体育大学）、山口正（筑波大附属中元教諭）

■オンライン参加（4 名）

※サロン 2002 ファミリー（3 名）… 茅野英一（かながわクラブ／NPO サロン 2002 監事）、小池靖（在さいたま市サッカースポーツ少年団指導者／NPO サロン 2002 監事）、橘和徳（富山中部高校／茗友 SC）

※サロン 2002 ファミリー外（1 名）…糸井翔子（在ドイツ Sc1959Dortelweil）

3. 第8回 U-18 フットサルリーグチャンピオンズカップ

U-18フットサルの「レベルアップ」と「リーグ環境の整備」を目的に始められた標記大会は、2023年度で第8回となった。2日間だった大会期間を今回より3日間に延長し、全国から集まる16チームが、試合と交流をより楽しめるようにした。長野県千曲市での開催は第3回から続き、地元との連携を密にとりながら大会が企画された。

代表者会議で配布された「ご挨拶ー初の3日間開催に向けて」と報告書に掲載された「第8回大会を終えて」、および実施要項と大会結果を本報告書に転載する。

詳細はNPOサロン2002のホームページにあるのでご参照いただきたい。

ご挨拶ー初の3日間開催へ向けて

今年も1月最初の週末に、長野県千曲市で、U-18フットサルリーグチャンピオンズカップがtotoの助成を受けて開かれます。8回目となる今大会は、開催期間を2日から3日に延長し、全チームが3日間ゲームを楽しみ、千曲市で過ごせるようにしました。さらに二つのイベントー開会セレモニーと千曲市の文化紹介ーを通して、互いの交流を深め、千曲市をより理解してもらうことを模索しています。

2022年11月に千曲市で開かれたシンポジウム「温泉街をスポーツで盛り上げよう！」の前後から、千曲市と密接に連携しながらこの大会を育てていく方向性が定まりました。第3回大会からことぶきアリーナ千曲が会場となりましたが、第4回大会は台風被害の影響が心配される中での開催でした。第5回から第7回まではコロナ禍での大会となり、特に第5回大会は緊急事態宣言下で、開催決定はギリギリの決断でした。〈大会に携わるすべての人が「withコロナ」の新たな様式を理解し実践する〉ことを求め、「どうすればできるか」「何ができるか」をさぐりながらの3年間でした。

これらの苦しい時期をともに乗り越えてきたからこそ、3日間開催となったこの大会、そしてU-18フットサルそのものを、千曲市とともに盛り上げていこうと、改めて感じているところです。

この大会の主催は「スポーツを通しての“ゆたかなくらしづくり”」を“志”に掲げるNPO法人サロン2002です。全国のU-18リーグ状況について毎年調査し、それをもとに出場枠を決定しています。

今年度回答があったのは、北海道、宮城、埼玉、東京、神奈川、静岡、愛知、富山、長野、京都、大阪、兵庫、福岡、熊本、鹿児島、そして関東の16リーグでした。このうち宮城県が諸事情により代表チームを出せないと連絡があり、リーグ戦参加チーム数の多い神奈川が一枠追加となりました。また、都道府県ではない「関東」という上位リーグにも一枠設けました。主催団体としてはこのような動きは大歓迎です。各地域の主体的かつ積極的な動きに対して、柔軟かつ公平・公正に対応してまいります。ただしリーグ戦は、この大会に出場するための予選ではありません。“生活”に根差してしっかり“遊ぶ”、“組織”としてのリーグの整備を求めます。

初参加は鹿児島県です。ほかの府県でもリーグ戦が整備されつつある情報を耳にします。

一方で、昨年度までリーグ戦が実施されていた、または立ち上げの機運がみられた福島、福井、和歌山、徳島の名前がありません。各地域には固有の事情があるでしょう。と同時に、会場・審判の確保、スケジュール問題など、全国共通の、普遍的で大きな課題もあります。

U-18フットサルの方向性について検討プロジェクトが立ち上がり、議論が進められているようです。1月7日の懇親会でも、ざっくばらんな意見交換ができるとよいと考えます。

「U-18年代のレベルアップ」と「日常的なリーグ環境の整備」を意図して始められたこの大会は、次の段階に入ろうとしています。大会に携わるすべての人が、U-18フットサルを思う存分楽しみ、千曲市を堪能していただくことを願います。そして大会後も、それぞれの地元で、健康・安全で“ゆたかなくらし”が展開されることを、心より願います。

令和5年12月27日 特定非営利活動法人サロン2002理事長 中塚 義実

ご挨拶

千曲で過ごした3日間—第8回大会を終えて

北は北海道から南は鹿児島まで、全国から16チームが長野県千曲市に集まり、第8回大会が1月6～8日の3日にわたって開かれました。ベスト4は東京都と神奈川県が占め、フウガドールすみだが3連覇。U-18フットサルの先進地域・東京都の優勝は4年連続です。おめでとうございます。

今大会は4年ぶりに、制限なしで観客を受け入れることができました。保護者やチームメートの声援は大きな力となり、大会を盛り上げてくれました。また、コロナ禍の副産物であるYouTubeでの動画配信も全試合で実施しました。多摩大学の福角有紘監督の解説で配信された決勝戦は、U-18フットサルに携わるすべての方に見てほしい教材です。

3日間となったことで、試合以外のイベントも企画しました。開会セレモニーでは小川修一市長からのご挨拶と、16チームからの個性あふれるチーム紹介がありました。2日目は上山田温泉旅館組合による「冠着太鼓」の演奏と、千曲開

催にご尽力くださった岡田昭雄前市長にご挨拶いただきました。2日目夜の情報交換会では、全国各地のU-18フットサルの現状と課題を共有しました。U-18フットサルにとっても千曲市にとっても、とても大切な大会に育ってきたことを実感します。

大会を支えてくださったすべての方々に感謝申し上げます。

年明け早々、能登半島で大きな地震被害がありました。羽田空港では、被災地に物資を運ぶための飛行機と旅客機が接触する大事故がありました。

亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、一日も早く“日常”が戻って来ることを、心より願います。

このような中での第8回大会は、大きな節目となる大会でした。これからも千曲市とともに、この大会を盛り上げていく所存です。

特定非営利活動法人サロン2002 理事長 中塚 義実

大会要項（一部抜粋）

1. 名称 第8回U-18フットサルリーグチャンピオンズカップ
2. 主催 特定非営利活動法人サロン2002
3. 主管 長野県フットサル連盟
4. 後援 長野県、長野県教育委員会、千曲市、一般社団法人信州千曲観光局、一般社団法人長野県サッカー協会、千曲市サッカー協会、戸倉上山田温泉旅館組合連合会
5. 協賛 多摩大学
6. 会場 ことぶきアリーナ千曲（長野県）
7. 日程 2024年1月6日（土）、7日（日）、8日（月祝）

8. 参加資格

- (1) 公益財団法人日本サッカー協会（以下、「日本サッカー協会」とする。）に加盟登録した単独のチームであること（準加盟チームを含む）。
- (2) 前項のチームに所属する2004年4月2日以降に生まれた選手で男女の性別は問わない。但し、高等学校在学中の選手にはこの年齢制限を適用しない
- (3) 2023年度の選出元のU-18フットサルリーグまたはその代替となる大会に登録・出場している選手であること。

9. 参加チーム

参加チームは、次の各号により選出された16チームとする。

- (1) 地域または都道府県のフットサル連盟が主催、主管または後援して開催される2023年度のU-18フットサルリーグの優勝チーム。
 - (2) 出場チームが16チームに満たない場合は、当該年度のリーグ参加チーム数の多いリーグから順にチームを選出し、16チームでの開催とする。
- (注) ただし、やむを得ない理由により16チーム未満での開催となることがある。

10. 大会形式

- (1) 一次ラウンド：16チームを4チームずつ4つのグループに分け、グループ内で一回戦総当たりのリーグ戦を行い、各グループ1位チームが二次ラウンドに進出する。リーグ戦での順位は、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- 1) 当該チーム内の対戦成績
 - 2) 当該チーム内の得失点差
 - 3) 当該チーム内の総得点数
 - 4) グループ内の総得失点差
 - 5) グループ内の総得点数
 - 6) 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
- | | |
|-----------------|-------|
| (ア) 警告1回 | 1ポイント |
| (イ) 警告2回による退場1回 | 3ポイント |
| (ウ) 退場1回 | 3ポイント |
| (エ) 警告1回に続く退場1回 | 4ポイント |

7) 抽選

- (2) 二次ラウンド：
一次ラウンド各グループ1位が準決勝を行い、各準決勝勝者が決勝戦、準決勝敗者による3位決定戦は行わず両者を3位とする。
- (3) 交流戦：一次ラウンドの2位グループ、3位グループ、4位グループによる交流戦を行う。

11. 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

12. 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

- (1) ピッチ 原則として、40m×20mとする。
 - (2) ボール 試合球：フットサル4号ボール
 - (3) 競技者の数 競技者の数：5名 交代要員の数：9名以内
 - (4) チーム役員の数 4名以内
 - (5) 競技者の用具
- ①ユニフォーム
- (ア) 日本サッカー協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
 - (イ) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ソックス）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。
 - (ウ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(エ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

(オ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(カ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付することとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

(キ) ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

(ク) 正・副の2色については明確に異なる色とする。

(ケ) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

(コ) 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

(サ) その他のユニフォームに関する事項については、日本サッカー協会のユニフォーム規程に則る。

- ② 靴：キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。（スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。）
- ③ ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(6) 試合時間

全試合30分間（15分からなる2つのピリオド）のプレイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間（第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで）とする。

(7) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

- ① 予選ラウンド / 交流戦：引分け

② 決勝ラウンド

準決勝：PK方式により勝敗を決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする

決勝：10分間（5分からなる2つのピリオド）の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは5分間とし、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

22. その他

- (1) 飲水は、ベンチ内のシート上でペットボトルまたはスクイズボトルに充填された水のみを許可する。飲水後、ベンチ付近にこぼれた水は、チームが責任を持って拭くこと。
- (2) 代表者会議は2023年12月27日（水）18:00よりオンラインにて行う。
- (3) 試合開始の60分前にマッチコーディネーションミーティングを行い、ユニフォームを決定する。
- (4) 参加チームと選手は日本サッカー協会の基本規程および付属する諸規程を順守しなければならない。
- (5) 大会規定に違反し、その他不正行為等があった場合は、そのチームの出場を停止する。
- (6) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合、その帰責事由のあるチームは0対5または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
- (7) 本実施要項に記載のない事項については、主催者にて決定する。
- (8) 全試合の映像をYouTubeで配信する。映像は公開し、継続的に閲覧可能とする。

大会結果

第8回 U-18 フットサルリーグチャンピオンズカップ

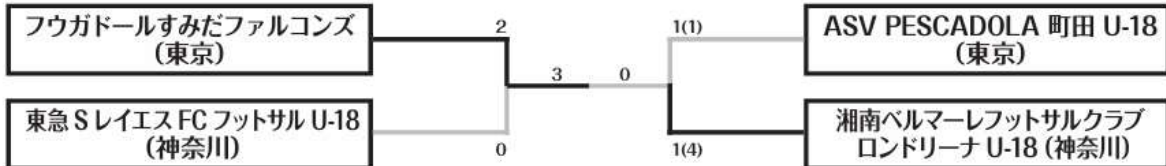
2024年1月6日(土)、7日(日)、8日(月祝) 長野/ことぶきアリーナ千曲

A グループ		フウガ	矢部	KOBE	翔洋	勝点	勝	引	敗	得点	失点	得失点	順位
1	フウガドルすみだファルコンズ(関東)	-	20-0	4-1	3-0	9	3	0	0	27	1	26	1
2	熊本県立矢部高等学校(熊本)	0-20	-	0-4	3-8	0	0	0	3	3	32	-29	4
3	KOBE HARBOR Football Club U-18(兵庫)	1-4	4-0	-	2-5	3	1	0	2	7	9	-2	3
4	東海大学付属静岡翔洋高校フットサル部(静岡)	0-3	8-3	5-2	-	6	2	0	1	13	8	5	2

B グループ		レイエス	シュライカー	VALIENTE	83SPIRITS	勝点	勝	引	敗	得点	失点	得失点	順位
1	東急SレイエスFCフットサルU-18(神奈川)	-	3-2	4-1	6-0	9	3	0	0	13	3	10	1
2	シュライカー大阪 U-18(大阪)	2-3	-	2-1	8-4	6	2	0	1	12	8	4	2
3	VALIENTE(北海道)	1-4	1-2	-	7-5	3	1	0	2	9	11	-2	3
4	83SPIRITS(長野)	0-6	4-8	5-7	-	0	0	0	3	9	21	-12	4

C グループ		PESCADOLA	オーシャンズ	VIENTO	AZVERT	勝点	勝	引	敗	得点	失点	得失点	順位
1	ASV PESCADOLA 町田 U-18(東京)	-	4-3	4-1	10-1	9	3	0	0	18	5	13	1
2	名古屋オーシャンズ U-18(愛知)	3-4	-	1-1	9-4	4	1	1	1	13	9	4	3
3	VIENTO U-18(富山)	1-4	1-1	-	11-1	4	1	1	1	13	6	7	2
4	AZVERT 薩摩川内 U-18(鹿児島)	1-10	4-9	1-11	-	0	0	0	3	6	30	-24	4

D グループ		ロンドリーナ	久御山	イトレー	久留米	勝点	勝	引	敗	得点	失点	得失点	順位
1	湘南ベルマーレフットサルクラブロンドリーナU-18(神奈川)	-	11-1	3-2	18-2	9	3	0	0	32	5	27	1
2	京都府立久御山高等学校(京都)	1-11	-	0-6	7-7	1	0	1	2	8	24	-16	3
3	FFC エストレーラ川口 U-18(埼玉)	2-3	6-0	-	9-2	6	2	0	1	17	5	12	2
4	久留米学園高等学校フットサル部(福岡)	2-18	7-7	2-9	-	1	0	1	2	11	34	-23	4



フウガドルすみだファルコンズ(東京)



大多和一虎 選手

賀川浩
1924年神戸出身。神戸一中などでプレーした後、サンケイスポーツ編集局長などを経て、現役最年長のスポーツライター、サロン2002正会員、2010年に日本サッカー殿堂入り、2015年にはFIFA会長賞を受賞した。

得点ランキング

順位	選手名	所属	得点	順位	選手名	所属	得点	順位	選手名	所属	得点
1	片山 聖	湘南ベルマーレフットサルクラブロンドリーナU18	10	4	勝又 陵瑛	湘南ベルマーレフットサルクラブロンドリーナU18	5	9	石井想一郎	フウガドルすみだファルコンズ	4
2	山村 峰央	名古屋オーシャンズ U-18	6	4	春日 陵河	フウガドルすみだファルコンズ	5	9	桑原 健太	ASV PESCADOLA 町田 U-18	4
2	竹下 藍登	フウガドルすみだファルコンズ	6	4	木村 颯也	ASV PESCADOLA 町田 U-18	5	9	帆足 江	フウガドルすみだファルコンズ	4
4	高島 充淡	VIENTO U-18	5	9	廣沢 智馬	FFC エストレーラ川口 U-18	4	9	酒井 颯馬	湘南ベルマーレフットサルクラブロンドリーナU18	4
4	祖父江 隆介	ASV PESCADOLA 町田 U-18	5	9	新 竜兵	フウガドルすみだファルコンズ	4	9	小泉 慧弥	東急SレイエスFCフットサルU-18	4

4. 高校生対象のオリンピック教育プログラム

日本ピエール・ド・クーベルタンユースフォーラム（国内 YF）

世界中の高校生が2年に一度集まり、オリンピズムを学び、互いの交流を深め合う事業が国際ピエール・ド・クーベルタンユースフォーラム（国際 YF）である。その第13回大会は、コロナ感染やウクライナ情勢の影響で二転三転し、2022年11月にミュンヘンで開催された。日本からは5名の生徒が派遣された。国際 YF への派遣生徒の選考と、日本国内のオリンピック教育の推進を目的に毎年開かれているのが日本ピエール・ド・クーベルタンユースフォーラム（国内 YF）である。日本ピエール・ド・クーベルタン委員会（CJPC）が主催し、NPO 法人サロン 2002 は毎回、共催、後援、協力、主管など、さまざまなかたちで携わっている。

国際 YF は第13回大会以降、開催のめどが立っていないが、国内 YF は2021年の東京オリンピック・パラリンピック以降も毎年開かれる。2023年度は次ページのとおり年末に2日間、オンラインと対面で開催された。

今回は、東海地区からの参加希望者が1名だったため、ty 風況大学附属公庫杖の開催は見送り、筑波大学附属高校に集まって実施した。また高校生だけでなく大学生の参加者も受け入れ、世代を越えて交流を図ることができた。

参加校

■高校生（北から順に）

筑波大学附属坂戸高校 4名（女4）

筑波大学附属高校 2名（女2）

国土館高校 1名（男1）

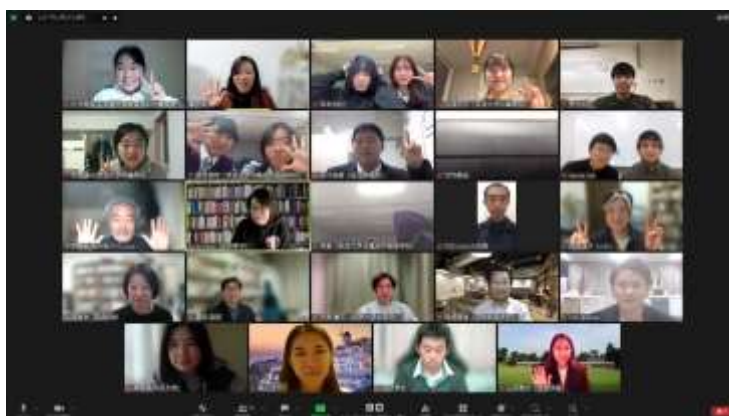
名古屋大学教育学部附属高校 1名（女1）

■大学生（北から順に）

國學院大学 2名（男2）

国際武道大学 3名（男1女2）

高校生8名＋大学生5名＝計13名



運動プログラム ボッチャorモルック大会

チーム名	ドジャース	タイガース	ヴィッセル	シャフトール
ロサンゼルス・ドジャース (D)		A①	A②	A③
阪神タイガース (T)	A①		B③	B②
ヴィッセル神戸 (V)	A②	B③		B①
シャフトール・ドネツク (S)	A③	B②	B①	
	Aコート		Bコート	
①11:30～11:45	D	T	V	S
②11:45～12:00	D	V	T	S
③12:00～12:15	D	S	T	V

運動プログラム:ボッチャ

（ちょっと早いけど）10:45～11:00 概要把握～W-up（しっかり汗をかきましょう！）
 11:00～11:20 ボッチャのコートづくり⇒実践⇒チーム分け
 11:20～11:30 チームの時間
 11:30～11:45 第1試合
 11:45～12:00 第2試合
 12:00～12:15 第3試合
 12:15～12:20 結果発表 ⇒ 更衣 ⇒ 昼休み ⇒ 13:20 午後の部



別紙 1**日本ピエール・ド・クーベルタン・ユースフォーラム2023 実施要項 (2023.10.23)****【目的】**

日本の高校生がオリンピック・パラリンピックについての基本的な知識を習得し、多彩な活動を通してオリンピズムやオリンピックムーブメントについての理解を深め、様々な学校の参加者と交流する。本フォーラムの活動を通して、次世代のスポーツ文化の担い手となる人材の育成に寄与する。

- 【主催】 日本ピエール・ド・クーベルタン委員会 (CJPC)
- 【共催】 特定非営利活動法人日本オリンピック・アカデミー (JOA) ※予定
- 【主管】 筑波大学CORE
中京大学
特定非営利活動法人サロン2002 (NPOサロン2002)
- 【協力】 東海学園大学スポーツ健康科学部 ※予定
- 【開催日】 2023年12月25日 (月)、26日 (火) 宿泊なし
- 【開催形式】 対面およびオンライン
初日：オンライン、二日目：ハイブリッド (遠方の場合はオンラインも可)
- 【開催場所】 関東地区；筑波大学附属高等学校
中部地区；中京大学附属中京高等学校
- 【参加費】 無料
- 【申込期間】 2023年10月25日 (水)～11月25日 (土)
- 【参加者】 高校生30～60名 (各地区30名程度)
- 【全体テーマ】 リスペクト！ 一境界のない世界をめざしてー

【プログラムとスケジュール】 (予定)

◆12月25日 (月) オンライン

- 9:00～10:15 オープニング／オリエンテーション
- 10:30～11:20 講義① クーベルタンのオリンピズム (仮)
- 11:30～12:20 講義② 嘉納治五郎とオリンピックムーブメント
- 13:20～16:00 演習① 中京大学スポーツミュージアム活動
- 16:15～16:55 大学院生プレゼン「私が海外／日本でオリンピックムーブメントを学ぶ意味」
- 17:00 諸連絡後解散

◆12月26日 (火) 対面

- 9:00～9:15 諸連絡等
- 9:15～10:05 講義③ スポーツを通じたリスペクトが社会を変える (仮)
- 10:20～12:20 運動プログラム：ボッチャで体感するリスペクト
- 13:30～15:30 演習② Olympic Values Education Programme で「リスペクト」を学ぶ；
講義とグループディスカッション
- 15:45～16:15 グループディスカッション発表
- 16:25～17:00 クロージング
- 17:10 解散
※課題レポートを12月27日 (水) 中に提出する

【申し込み・問い合わせ窓口】

参加をご希望の方は、上記締め切り日までに、別紙2) 学校長承諾書・参加者名簿、別紙3) 肖像権同意書、別紙4) 参加者エントリーシートの3点を以下の事務局まで提出してください。なお、会場等の都合上、同一学校で10名を超過する場合はご相談ください。

日本ピエール・ド・クーベルタン委員会事務局 (coubertin_commission@olympic-academy.jp)
QRコードからアドレスを読み込むことができます→

**【各学校・参加者へのお願い】**

両日とも様々なオンライン機能を活用予定です。スマートフォンではなく、PCからの参加をお願いします。

5. 事務局報告

1) 2023 年度 NPO 法人サロン 2002 会員・ファミリーの人数

- ① NPO 法人サロン 2002 会員数 28 名
- ② サロン 2002 ファミリー数 89 名 (NPO 会員含む)

2) 2023 年度役員・事務局

- ③ 理事長 中塚義実
- ④ 副理事長 本多克己
- ⑤ 理事 春日大樹、熊谷建志、齋藤宣彰、関秀忠、土谷享、本郷由希
- ⑥ 監事 茅野英一、小池靖
- ⑦ 事務局 守屋俊秀、守屋佐栄
- ⑧ 顧問税理士 松下徹

3) 事業内容

	事業内容
通年	サロン 2002 ファミリーの募集、ホームページ・メーリングリストの運営、会員名簿の管理
4 月	4/20 限定サロン「After コロナのリスタートーサロンファミリーの周辺で」
5 月	5/20 公開サロン「ちゃんと遊ぶための“サンマ”を考える②ースポーツ施設の観点から」
6 月	2022 年度サロン 2002 総会 6/17 限定サロン「総会後の意見交換会ーサロン 2002 の事業と組織を考える」
7 月	7/27 公開サロン「アートを通して南極とつながる」
8 月	8/27 公開シンポジウム 2023-1「成田十次郎先生を語ろう！ーD.クラマーを日本に紹介した教育者・研究者・実践者」
9 月	9/10 限定サロン「祝オープン&RWC2023 開幕！ー日本 vs チリ観戦」
10 月	10/19 公開サロン「ラグビーワールドカップ 2023 フランスの旅」
11 月	11/23 公開シンポジウム 2023-2「日本サッカーのルーツを語ろう！Part2ー東京高等師範学校附属中学蹴球部の 100 周年を機に」
12 月	12/9 限定サロン「2023 忘年会兼お宝映像上映会（ラグビー）ー1983 年 10 月 22 日 ウェールズ vs 日本 @カーディフ」 12/16 第 6 回日本部活動学会研究集会「暴力・暴言・ハラスメントと部活動ーこの 10 年で変わったことと変わらないこと」を後援 12/25～26 日本ピエール・ド・クーベルタンユースフォーラム 2023 を主管
1 月	1/6～8 第 8 回 U-18 フットサルリーグチャンピオンズカップ主催（於長野県千曲市） 1/30 限定サロン「第 8 回 U-18 フットサルリーグチャンピオンズカップの総括と慰労」
2 月	2/27 公開サロン「U-18 フットサルリーグチャンピオンズカップをめぐってー第 8 回大会の総括と今後の展望」
3 月	3/29 公開サロン「スポーツ教育の現場での犯罪防止教育ー犯罪の科会社にも被害者にもさせないために」 公開シンポジウム 2023 報告書『遊 ASOBI』の発行

注) 公開サロン：参加対象を広く一般に公開

限定サロン：参加対象をサロン 2002 ファミリーに限定

以上